

# 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況



平成20年2月8日

上場会社名 不二サッシ株式会社

上場取引所 東証第2部

コード番号 5940

URL <http://www.fujisash.co.jp>

代表者 代表取締役社長 嵯峨 明

問合せ先責任者 経理部長 鈴木辰男 TEL : (03)5745-1212

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年4月1日~平成19年12月31日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	78,500	(1.0)	1,065	(-)	1,816	(-)	1,975	(-)
19年3月期第3四半期	77,758	(4.1)	796	(-)	1,509	(-)	1,925	(-)
19年3月期	128,949		2,668		1,805		8,740	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	38	15	-	-
19年3月期第3四半期	46	12	-	-
19年3月期	206	37	73	91

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益は、19年3月期第3四半期及び20年3月期第3四半期は1株当たり(当期)純損失のため記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	105,740	10,705	10.0	43	01
19年3月期第3四半期	105,346	1,049	0.8	304	32
19年3月期	100,320	11,907	11.8	45	26

(注) 1株当たり純資産額の算定にあたっては、優先株式の発行価額を控除して算定しております。

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	2,509	1,119	93	12,644
19年3月期第3四半期	3,546	1,242	2,540	7,332
19年3月期	4,247	10,500	10,992	11,343

2.平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日~平成20年3月31日)【参考】

(%表示は、対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	135,000	4.7	4,400	64.9	3,400	88.3	2,700	69.1	60	77

3.その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う  
特定子会社の異動) : 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国の経済は、堅調な企業業績を背景に民間設備投資が増加するなど景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、原油をはじめとする原材料価格の高騰やサブプライムローン問題による金融市場の混乱等、先行きに対する不透明感が高まっております。

一方、アルミ建材業界におきましては、アルミ地金等原材料価格の高止まりが続く中、改正建築基準法施行の影響もあり、新設住宅着工戸数が大幅に減少するなど依然として厳しい状況にあります。

このような経営環境のもと、当社グループは、新商品などの販売促進に努めるとともにリニューアル事業への取り組み強化や形材外販事業など非サッシ事業分野の拡大に注力してまいりました。また、コストダウンおよび利益確保に重点を置いた経営にグループを挙げて取り組む一方、原材料価格の高騰分に対する価格改定の浸透にも尽力してまいりました。しかしながら、当第3四半期は、売上高は前年同期並みを確保したものの、建築着工の大幅な遅れなど市場環境の悪化に伴い形材外販事業が減少したことや、主力のビル建材事業の売上計上が例年期末に集中するため、利益面では厳しい内容となりました。

この結果、当第3四半期の経営成績につきましては、売上高は785億円（前年同期比1.0%増）、営業損失10億6千5百万円（前年同期比2億6千8百万円悪化）、経常損失18億1千6百万円（前年同期比3億6百万円悪化）、四半期純損失19億7千5百万円（前年同期比4千9百万円悪化）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した資金は25億9百万円となり、投資活動においては11億1千9百万円投入し、財務活動において、借入金の返済などにより9千3百万円の資金が減少いたしました。これらの結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は126億4千4百万円となり、前連結会計年度末に比べて13億円増加いたしました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、平成19年11月19日に発表しました業績予想から変更はありません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。

#### (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当四半期より平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ75百万円減少しております。

また、法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。

これにより営業利益が219百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が236百万円減少しております。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>【資産の部】</b>					
<b>流動資産</b>					
現金及び預金	7,942	13,295			11,976
受取手形及び売掛金	21,732	20,951			30,043
たな卸資産	32,256	32,363			18,839
その他の	2,615	3,218			2,616
流動資産合計	<b>64,547</b>	<b>69,828</b>	<b>5,281</b>	<b>8.2</b>	<b>63,476</b>
<b>固定資産</b>					
<b>(有形固定資産)</b>					
建物及び構築物	11,121	10,549			10,261
機械装置及び運搬具	4,252	4,231			4,109
土地	16,731	14,456			14,620
その他の	1,583	1,395			1,666
有形固定資産合計	<b>33,689</b>	<b>30,633</b>	<b>3,055</b>	<b>9.1</b>	<b>30,657</b>
<b>(無形固定資産)</b>	<b>322</b>	<b>289</b>	<b>32</b>	<b>10.1</b>	<b>320</b>
<b>(投資その他の資産)</b>	<b>6,787</b>	<b>4,988</b>	<b>1,799</b>	<b>26.5</b>	<b>5,865</b>
固定資産合計	<b>40,798</b>	<b>35,911</b>	<b>4,887</b>	<b>12.0</b>	<b>36,843</b>
<b>資産合計</b>	<b>105,346</b>	<b>105,740</b>	<b>394</b>	<b>0.4</b>	<b>100,320</b>
<b>【負債の部】</b>					
<b>流動負債</b>					
支払手形及び買掛金	26,273	24,252			28,081
短期借入金	35,984	32,613			31,179
前受金	17,242	18,041			6,030
その他の	3,485	5,463			5,616
流動負債合計	<b>82,985</b>	<b>80,370</b>	<b>2,615</b>	<b>3.2</b>	<b>70,907</b>
<b>固定負債</b>					
新株予約権付社債	1,800	-			1,600
長期借入金	7,821	2,717			4,244
退職給付引当金	9,313	10,183			9,466
その他の	2,375	1,763			2,195
固定負債合計	<b>21,310</b>	<b>14,664</b>	<b>6,646</b>	<b>31.2</b>	<b>17,505</b>
<b>負債合計</b>	<b>104,296</b>	<b>95,034</b>	<b>9,261</b>	<b>8.9</b>	<b>88,412</b>

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>【純資産の部】</b>					
株 主 資 本					
資 本 金	1,001	1,709	708	70.7	1,102
資 本 剰 余 金	122	814	691	564.7	220
利 益 剰 余 金	2,033	6,890	9,014	-	8,951
自 己 株 式	5	6	1	24.8	5
株 主 資 本 合 計	915	9,497	10,412	-	10,269
評 価 ・ 換 算 差 額 等					
土 地 再 評 価 差 額 金	1,916	1,593	323	16.9	1,616
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	568	170	398	70.0	595
為 替 換 算 調 整 勘 定	757	676	80	10.7	692
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	1,727	1,086	640	37.1	1,519
少 数 株 主 持 分	237	120	116	49.2	118
純 資 産 合 計	1,049	10,705	9,655	919.8	11,907
負 債 及 び 純 資 産 合 計	105,346	105,740	394	0.4	100,320

## (2)(要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

期 別 科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参考)前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売 上 高	77,758	78,500	742	1.0	128,949
売 上 原 価	66,712	67,899	1,187	1.8	110,231
売 上 総 利 益	11,045	10,601	444	4.0	18,718
販売費及び一般管理費	11,842	11,666	176	1.5	16,050
営業利益又は営業損失	796	1,065	268	-	2,668
営 業 外 収 益	308	263	44	14.5	517
営 業 外 費 用	1,021	1,015	5	0.6	1,380
経常利益又は経常損失	1,509	1,816	306	-	1,805
特 別 利 益	59	282	222	373.0	9,726
特 別 損 失	348	373	25	7.3	2,589
税金等調整前四半期(当期) 純利益又は純損失	1,798	1,907	109	-	8,942
税 金 費 用	122	64	57	47.1	192
少数株主利益又は損失( )	5	2	2	53.2	9
四半期(当期)純利益又は純 損失( )	1,925	1,975	49	-	8,740

## ( 3 ) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考)前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,798	1,907	8,942
減価償却	1,618	1,827	2,235
減損	-	40	533
売上債権の減少	5,059	9,092	3,179
たな卸資産の増減額(増加)	15,660	13,522	2,208
仕入債務の増減額(減少)	1,981	3,830	3,778
前受金の増減額(減少)	13,553	12,011	2,340
その他	1,207	1,202	8,194
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>3,546</b>	<b>2,509</b>	<b>4,247</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形無形固定資産の取得による支出	1,454	1,528	1,961
有形固定資産の売却による収入	25	130	11,449
その他	185	279	1,012
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,242</b>	<b>1,119</b>	<b>10,500</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の純増減額(減少)	2,187	13,996	4,089
長期借入金の純増減額(減少)	331	14,088	6,881
その他	20	1	20
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>2,540</b>	<b>93</b>	<b>10,992</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	4	36
現金及び現金同等物の増加額	219	1,300	3,791
現金及び現金同等物期首残高	7,552	11,343	7,552
現金及び現金同等物期末残高	7,332	12,644	11,343

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期（平成19年3月期第3四半期）

（単位：百万円）

	ビル建材事業	住宅建材事業	形材外販事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
・売上高及び営業利益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	39,032	10,922	21,718	6,085	77,758	-	77,758
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	287	33	3,382	1,592	5,295	(5,295)	-
計	39,320	10,956	25,100	7,677	83,054	(5,295)	77,758
営業費用	39,970	10,822	24,573	7,335	82,702	(4,146)	78,555
営業利益	650	133	527	342	352	(1,149)	796

当四半期（平成20年3月期第3四半期）

（単位：百万円）

	ビル建材事業	住宅建材事業	形材外販事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
・売上高及び営業利益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	40,651	10,678	21,187	5,983	78,500	-	78,500
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	564	86	6,419	1,702	8,773	(8,773)	-
計	41,215	10,764	27,607	7,686	87,273	(8,773)	78,500
営業費用	41,706	10,814	27,601	7,259	87,383	(7,817)	79,565
営業利益	491	50	5	426	109	(955)	1,065

（参考）前期（平成19年3月期）

（単位：百万円）

	ビル建材事業	住宅建材事業	形材外販事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
・売上高及び営業利益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	75,311	14,672	30,042	8,922	128,949	-	128,949
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	368	43	4,451	2,093	6,957	(6,957)	-
計	75,680	14,716	34,494	11,016	135,907	(6,957)	128,949
営業費用	72,801	14,792	33,789	10,460	131,844	(5,563)	126,281
営業利益	2,878	76	704	555	4,063	(1,394)	2,668

（注）1．製品の種類及び製造方法の類似性に基づきビル用建材品を「ビル建材事業」、住宅用建材品を「住宅建材事業」、アルミ形材を「形材外販事業」としました。また、その他としまして環境関連事業及び不動産事業等がありますが、売上高等に重要性がないため「その他事業」としてセグメンテーションしております。

2．各事業区分の主要製品名

事業区分	主要製品名
ビル建材事業	カーテンウォール、ビル用サッシ・ドア、中低層用サッシ・ドア、改装用サッシ等
住宅建材事業	住宅用サッシ、玄関引戸・ドア、室内建具、エクステリア製品等
形材外販事業	アルミ形材、アルミ精密加工品
その他事業	廃棄物処理プラント、不動産、産業廃棄物処理、運送、各種金属の表面処理等



3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結会計期間	当第3四半期 連結会計期間	(参考) 前連結 会計年度	主な内容
消去又は全社の項目 に含めた配賦不能営 業費用の金額	1,144	988	1,404	不二サッシ(株)の総合 企画部、総務部、人事 部、経理部等一般管理 部門経費であります。

〔所在地別セグメント情報〕

前四半期連結会計期間、当四半期連結会計期間及び前連結会計年度において、本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前四半期連結会計期間、当四半期連結会計期間及び前連結会計年度において、海外売上高は連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。